「ＩＰネットワークワーキンググループ」の設置

平成２２年７月７日

１　背景・目的

新世代ネットワーク推進フォーラムでは、産学官連携等を通じて幅広い分野からの知見を取り込みつつ、新世代ネットワークに係る技術の実現に向けた戦略的な研究開発を推進していくため、現在、研究開発戦略等のアクションプランの取りまとめに向けて検討が進められているところである。

この新世代ネットワークについては、当初から目標としていた２０２０年頃の実現とともに、その実効的な利活用、普及展開を目指して、今後は、これまで発展を遂げてきたＩＰネットワークとの２０２０年以降の将来展開等を考慮しつつ所要の取組を進めることが重要である。

このような観点から、また、今般解散する「次世代ＩＰネットワーク推進フォーラム」の一部継続課題等への対応を目的として、本フォーラム内に「ＩＰネットワークワーキンググループ」を設置する。

２　検討事項

ＩＰネットワークワーキンググループは、以下の事項について検討する。

(1) 次世代ＩＰネットワークの継続的な普及展開等の推進
(2) ＩＰネットワークから新世代ネットワークへの円滑なマイグレーションの在り方
(3) その他関連事項の検討等

３　主査

ＩＰネットワークワーキンググループの主査については、次の者を指名する。

早稲田大学 理工学術院 教授　　後藤　滋樹

４　活動計画

	平成２２年度								
	７月	８月	９月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ＩＰネットワークワーキンググループ	▲（第１回）							▲（第２回）	→